

注目の新設校インタビュー

お話 本庄第一中学校 (認可申請中)

校長予定者 相川 浩一 先生



編集部 よろしくお願ひいたします。早速ですが、本庄第一高校が中学校を併設しようとお考えになった理由からお話いただけますか。

相川 少子化など、学校を取り巻く環境もありますが、この地域で、中学校3年間、不安なく、しっかり勉強できる環境を整えたい、という思いが一番大きいですね。生徒たち一人ひとりの夢や希望を実現していくためには、中学校3年間、基本を繰り返すことで基礎をしっかり定着する必要がありますと考えています。中学校3年間で先取りはせず、中学内容の徹底深化をはかるという今までにない私立中学校にしたいと考えています。

編集部 すると、高校入試段階で、地域のトップレベル高校への進学を実現したい、ということでしょうか。

相川 トップレベル高校へ合格することを目標にしていますが、それだけでなく、丁寧な学習指導とフォローアップで、トップレベル高校に行きたいけれど成績不足であきらめる、といった生徒を出さない学習指導を実施していきたいと思ひます。

編集部 トップレベル校として、意識している学校はどちらでしょうか。

相川 埼玉県内であれば、浦和高校、浦和第一女子高校、熊谷高校、熊谷女子高校、群馬県内なら前橋高校、前橋女子高校、高崎高校、高崎女子高校、難関私立高校も視野に入れています。

編集部 首都圏の私立中学の大部分は中高一貫教育を前提としていて、高校受験を前提とした私立中学はとても珍しい存在ですが、本庄第一高校への進学は意識しないわけですか。

相川 そんなことはありません。高校受験段階で

本庄第一高校に入学してくればありがたいことです。本庄第一高校は、今年も京都大学、東北大学、大阪大学をはじめとして国公立 37(1)、早慶上理 35(1)、GMARCH138(1)といった合格実績〔()は過年度〕を出しています。ですから、本庄第一高校も新設の中学生にとって十分魅力がある学校だと思ひます。

編集部 内部進学にあたって、何らかの優遇措置はありますか。

相川 本庄第一高校にはS特別進学、特別進学、進学 α 、進学 β の4コースがあり、特に問題がない限り内部進学できます。成績基準があり、生徒本人の希望と成績によって進学するコースが決まります。また、他校を併願受験してうまくいかなかった場合でも内部進学は可能ですから、思う存分挑戦受験が可能です。

編集部 今度は授業や指導についてうかがいます。授業時間数の予定などをお聞かせください。

相川 平日は7時間授業の日と6時間授業の日を配置します。土曜日は隔週の3時間授業で、週平均33.5時間の授業です。公立中学に比べて全体で約1.5倍、英語は約1.8倍の授業時間数を確保しています。また、夏休みは8月1日~20日の3週間とし、あとは授業を行います。

編集部 進度も早くなるのですか。

相川 国数英は中1の3学期から、理社は3学期の後半から中2範囲に入り、中2の3学期には中3範囲に入って、中3の2学期前半には中学の範囲を終了します。しかし、中高一貫校と違って高校受験を狙いますから、そのあと高校範囲に入るわけではなく、2学期からは中学範囲の復習と、

高校入試対策の演習授業になります。ただ、難関私立高校の英語は高校内容も出題されることから、2学期以降入試対策と並行して高校範囲も高校入試で出題される範囲は学習します。

編集部 英語以外は高校範囲には入らないわけですね。

相川 「急ぎ過ぎず、ゆっくり過ぎず」が方針です。ただ、難関私立高校対策というだけでなく、生徒たちの将来を考えて、英語は英検対策に力を入れます。

編集部 英検の級の目標はいかがですか。

相川 卒業時に最低でも全員3級、がんばれる生徒はさらに上を狙います。

編集部 習熟度別のクラス編成は行うのでしょうか。

相川 いいえ。クラス全体で学習や行事に取り組むことで、クラスのまとまりを作っていきますので、習熟度別の編成は行いません。ただし、中3の2学期以降、英語は高校範囲も出題されるような難関私立高校を受験する生徒に対しての入試演習授業を用意します。

編集部 入学したばかりは学力差が小さいかもしれませんが、だんだん差が開いてくるようなこともあると思います。こうした点への対応はいかがでしょうか。

相川 そうしたことになるように、自学・自習の習慣づけや、TPOゼミと呼ぶ放課後補習などの充実に入れます。成績上位の生徒に退屈させないハイレベルな授業はもちろん、ついていけない生徒を作らない学習支援の体制の充実を図ります。

編集部 放課後補習のTPOゼミは、どのような取り組みですか。

相川 Tは「Time」、決まった時間に、Pは「Place」、決まった場所で、Oは「Object」、学習する内容に目的意識を持って取り組む自学・自習の時間です。週2日7時間目相当の放課後と、土曜日の午後を実施します。

編集部 自学・自習だと個別対応の取り組みですか。

相川 はい。それぞれの生徒に応じた各科目の課題プリントを用意しますので、自分から進んで取り組んでいきます。単に未定着の内容理解だけでなく、自己管理能力の向上と学習の習慣化も狙い입니다。そのために専門の教員を配置し、生徒一人ひとりの学習進度や到達状況に応じて、常に必要な内容のプリントを用意します。また、英語はeラーニングを取り入れ、身に着くまで何度でも反復練習できるようにします。

編集部 生徒の勉強に対する意識づけの面ではいかがでしょう。

相川 「目的をもった勉強」が大切なことは言うまでもありません。動機づけでは、中1から大学を意識させていきます。そのため、中1で都内見学を兼ねて東大など、都内の大学訪問を、中2では神宮球場での大学野球観戦、中3では関西修学旅行に京都大学見学を組み込むなど、大学生生活を意識する取り組みを行います。勉強だけでなく、スポーツなども同様で、全国大会レベルの高校生と日々接する環境を整えます。

編集部 クラブ活動は高校生と一緒にですか。

相川 基本的には高校生と一緒に活動します。中学生にとっては先輩たちから多くのことを学べますし、全国大会レベルのクラブも多く、トップレベルのコーチの指導を受けることもできます。ただ、運動系では中学生と高校生とでコートの方々の規格が違う、などの点や、体力面の違いもありますから、完全に一緒、ということではなく、可能な範囲で一緒に活動します。

編集部 体力がついてきたら、中学生でも夜まで練習することもできるのでしょうか。

相川 学習面やご家庭の生活に影響があれば別ですが、なるべくクラブは制限したくないですね。7時半くらいまで残っても良いと思います。クラブでなくても、自習などで残っても構いません。最近はお母様も働いているご家庭が少なくありませんから、学童保育の中学生版、という意味ではありませんが、クラブや学習に取り組む場を学校が用意し、しっかりお預かりします。

編集部 中学生は今の本庄第一高校の今の校舎で

生活するのでしょうか。

相川 クラブでは今の本庄第一高校の校舎で活動することもあるでしょうが、授業は専用の校舎です。本校の隣に統合で廃校となった、旧県立本庄北高校があり、今回、校地や校舎など、施設一式を県から取得しました。グラウンドなどは高校生も使用しますが、校舎は中学生専用で、現在リニューアル工事が進んでいます。



中学校の校舎

編集部 中学生は1学年2クラス80名の編成ですよ。

相川 そうです。ですから、ぜいたくなくらい校舎を広々と使っていきます。

編集部 昼食はどのようになるのでしょうか。

相川 高校生は食堂がありますが、中学生は給食です。同じ食事を摂ることで仲間意識をはぐくむだけでなく、食育指導やご家庭の負担軽減も考え、給食実施にしました。

編集部 通学圏はどのように予定していますか。

相川 学校でしっかりお預かりする体制を整えますから、1時間～1時間半くらいは大丈夫だと思います。JRなら大宮、前橋はもちろん、沼田や渋川あたりまで、スクールバスも豊富で、小川、秩父方面や、太田、伊勢崎などから十分通学できま

す。

編集部 入試の予定をお聞かせください。

相川 3回の入試を予定しています。1回目が来年1月10日で、本校第一志望の受験生を対象に、単願入試を行います。作文と面接、小学校の通知表の総合判定です。1月10日はもう1つ、公立一貫校との併願受験生を対象に、適性検査型入試も実施します。2回目は1月17日、3回目は2月4日で、どちらも他校併願可能な学力テストでの入試です。科目は国語・算数の2科目と、理科・社会を加えた4科目のどちらかを選択していただきます。

編集部 適性検査型は埼玉・群馬県の公立一貫校を意識した出題ですね。学力テストはどのくらいの難度を予定していますか。

相川 特別な受験対策の学習が必要になるような、学習指導要領の範囲外の出題は考えていません。文部科学省の全国学力テストに近い内容で、小学校でしっかり学習していれば、十分合格点が取れる出題を考えています。

編集部 最後に、保護者のみなさんにメッセージをお願いします。

相川 小学生はまだ子どもです。高校生になると、かなり大人びてきますね。その中間が中学生です。私たち本庄第一中学校の教員は、自分の子どもと同じ感覚で一人ひとりの生徒に接していきたいと思えます。過保護ではなく、放任でもありません。おとなが学べば子どもも必ず学ぶという信念で取り組みます。ぜひ本庄第一中学校に入学していただきたいと思えます。

編集部 ありがとうございます。

本庄第一中学校(認可申請中) 交通案内 JR高崎線本庄駅からスクールバス

他に寄居、秩父(予定)・皆野・長瀬、児玉、神川・鬼石、妻沼、小川・川本、伊勢崎・玉村、藤岡、太田方面よりスクールバス運行

○ 説明会：7/11(土)クレアこうのす・10時～、北本市文化センター・14時30分～

9/27(日)、10/10(土)、10/25(日)、11/7(土)、11/22(日)、12/12(土)、12/26(土)各日とも本庄第一中学の新校舎・10時～

オープンスクール：7/25(土)、8/1(土)、8/30(日)各日とも本庄第一中学の新校舎・9時30分～